

総合人間学キーワード (KW) 参考リスト

2021年10月30日

総合人間学会 KW 集発刊委員会

I 総合人間学概論

i 総合の視点

(1) 知のあり方

経験知、生活知、世間知、暗黙知、専門知、科学知、臨床知、実践知、正解知、AI知、合意知、政治知、経済知、総合知、人間智、全体知、直観、知の横断、

(2) 総合人間学の方法

総合人間学的視座、総合人間学の条件、総合人間学試論、総合人間学私論
中間理論、キーワード、問い、対話、階層論、学際的研究

(3) 総合人間学に貢献した思想家たち

ルソー、マルクス、フロイト、シェーラー、ゲーレン、アリストテレス、カント、
シューマッハ、三木清、レオナルド・ダ・ビンチ、アダム・スミス、アマルティア・
セン、フォイエルバッハ、ケン・ウイルパー、南方熊楠、野口晴哉、千葉康則

ii 人間学の視点

(1) 先駆的人間学

哲学的人間学、文化人類学、経済人類学、自然人類学

(2) 起源と生物進化

宇宙、地球、生命、生物、環世界と知覚、生理的早産、
ネオテニー、DNA、脳、道具、サル、化石人類、ヒト化 (ホミニゼーション)、
人間の原環境と代替環境、人間化 (ヒューマニゼーション)、野生生物、培育生物、
順化生物、野生世界と人間世界、人間 (ヒト) の進化、自己家畜化論、自己人為淘汰、人工生態系、

(3) 人間理解の論点

人間本性、欲求、欲望、遊び、攻撃性、暴力性、暴力、戦争、
人間 (ヒト) のナチュラルさ、精神的存在、気、感性、霊性、スピリチュアリティ、
アニミズム、宗教、多神教、一神教、無宗教、一即多多即一、正常と異常、カニバリ
ズム、エゴイズムと自己疎外、利己性と利他性、包摂と排除、限定合理性、こころ、
観念、概念、愛、平等、自由、自由意志、自律、人間性、人間の条件、AI・ロボット
との違い、認識 (環世界、言語)、言語と認識、意識と無意識、メタ認知力、自己と
他、自然認識・その起源、自然観と宗教観・その関係、価値と価値観、思想、規範、
モラル、道徳、倫理、法、芸術、抽象、想像力、創造性、創造的活動、人間の潜在能

力、超越性、読解力、社会性、共鳴、共同主観、共感性、共感論理、コミュニケーション、共生、共同性、協働性、協調性、コミュニティ（共同体）、アソシエーション（共同組合）、文化人類学的特質、文化、文明、労働、技術、交換・再配分・互酬（ポラニーの経済3機能論）、経済システムと交易（商業、貿易）社会的分業の不可避性とその限度、資本主義と市場経済、国家、その誕生と歴史、共同体と国家と地政学（国家と地理との関係の認識の起源）、経済システムと共同体・国家関係、民族国家、国民国家、国際連合、国家関係の認識（政治・経済・社会）政治共同体、経済共同体、文化共同体、人間・組織・国家間における法・倫理の役割

(3) 人間の本質規定論

ホモ・サピエンス、ホモ・ルーデンス、ホモ・エコノミクス、ホモ・コムニカス、ホモ・ドメティカス、ホモ・ファーベル、ホモ・ロクエンス、ホモ・メディウス、ホモ・エデュカンドウス、ホモ・ディスケンス、ホモ・デメンス、ホモ・デウス、ホモ・インビベンス、ホモ・ソキアリス、ホモ・ロクエンス、ホモ・インスティテュエンス

(4) 人権

人権の主体と基本的人権、時代・社会による「人権主体」の変化、世界人権宣言、憲法と基本的人権、子どもの権利、子どもの権利条約、子どもの貧困と支援、胎児の権利、先住民の人権、差別と偏見、社会ダーウィニズム、優性思想、リベラル優性思想、社会的弱者、障がい者、排除型社会、マイノリティ（女性、人種、民族、少数民族、先住民族、LGBTQ+、出自）、構造的暴力、差別語、ヘイトスピーチ、ハラスメント、ネグレクト、傍観、無関心

II 現実の諸問題

i 環境

(1) 災害

異常気象、地球温暖化、自然災害および人為災害、地震、火山噴火と火砕流等、水害、地盤沈下、コロナとパンデミック、3.11東日本大震災、チェルノブイリ、原発事故、防災、レジリエンス、リカージョン、伝統文化の力、災害ユートピア

(2) エコシステム

自然・地球破壊、生存基盤の危機、生物多様性の危機、野生生物の絶滅、海洋・大気汚染、食糧・地下資源の枯渇、レアメタルと熱帯雨林破壊、公害再生可能エネルギー、COP25、SDGs、ESD

(3) 近代化

近代化の功罪、近代化と公害、都市化、産業化、情報化、デジタル化、巨大科学技

術、デモクラシー、グローバル化、人新世

ドイツのエネルギー転換と脱原発、脱近代と文明転換、都市と農村、食、農、共生、

ii 社会

(1) 生活

幸福とは、エウダイモニア、ウエルビーイング、希望、ユートピア、幸福度指標、家族、結婚、子育て、未婚率上昇、介護、少子高齢化社会、食生活と健康、孤食と共食、ジェンダー論、性の変容、身体論、エコフェミニズム、子どもと大人、青年と老人、老い、誕生と死、多様性、人生100年時代、死と自殺、孤独死、自己責任論と不介入、引きこもり、生きづらさ、依存症、居場所、共同、労働、賃金、商品、科学技術、格差と貧困、差別、資本主義とグローバリズム、物象化論、疎外論、市場原理主義、労働力不足と移民、財政危機（国と地方自治体）、地方消滅、社会関係資本、地方自治、地産地消、地域生態論、循環型社会、NPO、労働者協同組合（ワーカーズコープ）、コモン（ズ）、定常型経済、共有経済（シェアリングエコノミー）

(2) 戦争と平和

戦争の歴史と現在、なぜ人間は戦争を繰り返すのか、農耕・牧畜文明と戦争、文明・宗教とテロ・戦争、宗教対立、民族対立、イスラム教とイスラム国、シリア内戦、アラブの春、崩壊国家と難民、旧植民地支配国・グローバル企業とテロリズム、ホロコースト、人道犯罪、核抑止と核廃絶、国連と軍縮、憲法問題、平和憲法「改正」論議、資本主義と戦争、世界問題と知の頹廃環境破壊を進める経済知の矛盾、情報化社会の知の劣化と頹落、負の世界遺産、戦争放棄と軍拡、主権とは何か、文明共存説、

(3) 教育

学びと発達（の相互関係）、本学びと教育的学び、自立、自律、可能性を引き出す学び、人権としての学び、教育と管理・統制、PDCA、目標管理システム、教育評価、現行教育基本法と学習指導要領、「道徳」の教科化、グローバル経済と人材養成、OECD-PISA 調査、コンピテンシー、教育の商品化、学力観の転換と評価・序列化、全国学力・学習状況調査、学力競争の激化、アクティブラーニング、幼児教育政策、幼保一元化、認定こども園、発達障がい児の症状と特別支援教育、学習障がい、広汎性発達障がい、注意欠陥・多動性障がい、インクルーシブ教育、特別支援学級・通級の課題、大学教育政策と大学教育の危機、大学の類型化、国家による大学の管理・統制、人文社会系・教員養成系「新課程」解体論、カウンセリング、学校カウンセリング（いじめ、引きこもり、不登校、体罰、暴力、心理教育アセスメント）、異文化カウンセリング（カルチャーショックによる不適応、不適応のこどもと家庭のメンタルヘルス）

iii 先端科学技術

科学技術とは、科学と技術、自然と科学技術の関係（発展と衰退）、先端技術とは何か、バイオテクノロジー、ゲノム編集、エンハンスメント、デザイナーベビー、人工細胞、人体改造、サイボーグ、生殖医療、デジタル革命、AI（ビッグデータ、ディープラーニング）、人工知能とロボット、科学技術の功罪、生命と機械、生命とアルゴリズム、人間機械論、シンギュラリティ、AIと人間の労働、アグリビジネスと健康問題・環境問題、軍事技術、ロボット兵器、軍学共同、エネルギー政策、原発、再生可能エネルギー、発送電分離計画、Society 5.0、情報化社会、メディア技術の革新的発展、メディア技術と人間の生き方・思考、自然の制御、超近代科学技術主義、命・行動・精神の商品化、ネット社会と神経回路改変、スマホ依存症、情報リテラシー、フェイクニュース、ポストトゥルース、ポストヒューマン

Ⅲ 人間の未来

i 持続可能性と脱近代化

脱化石エネルギー、脱温暖化、環境教育、グローバル化、農、共生・循環型社会、農工デジタル社会

人間（ヒト）にとってナチュラルな環境とは、物質代謝史観、社会的ホメオタシス
脱近代的人間観（ポストヒューマン、ポストヒューマニズムの人間観）

ii 資本主義の終焉と理想社会

ポスト資本主義、ポスト成長主義、ポスト競争主義、ポスト市場原理主義、
ポスト成果主義、ポスト民主主義

iii 21世紀の地球共生と平和への道

新たな地球文明の視座、多様性の中の共生、＜農＞の役割、人類益、
多元的共生社会、選択的自己家畜論地球憲章、国際立憲主義、世界連邦、

(以上)